

■ 木材コーディネーター講座 ・ 木造木質化設計監理講座 (50 音順)

片山 和俊 (かたやま かずとし)

東京藝術大学名誉教授・建築家

1968 年東京藝術大学建築科、同修士課程修了。在学中に集落のデザインサーベイを行う。住宅を中心に設計活動を行う傍ら各地の町並みや景観計画に係わり、同時に東京藝術大学建築科で後進の指導にあたる。山形県金山町町並み整備計画との係わりが長く、道路、大堰・八幡公園、蔵史館ひろば、木造屋根付き歩道橋きごころ橋や町営住宅などの設計を行う。1995 年彩の国ふれあいの森森林科学館・宿泊棟で日本建築家協会新人賞、1996 年日本建築学会作品選奨、2004 年山形県金山町「街並みづくり 100 年運動」で日本建築学会賞(業績・共同)、2007 年日本土木学会デザイン賞・最優秀賞(共同)

【 主な著書 】

「空間作法のフィールド・ノート」、彰国社、1989

「まちみちすまい」、東京芸術大学、片山和俊建築展図録

「家の顔」(くうねるところにすむところ 子どもたちに伝えたい家の本)、インデックスコミュニケーションズ、2006

長澤 悟 (ながさわ さとる)

東洋大学名誉教授・工学博士

教育環境研究所理事兼所長、法政大学非常勤講師、東京工業大学教育施設環境研究センター 非常勤講師

国立教育政策研究所文教施設研究センター客員研究員、A-WASS(木と建築で創造する共生社会実践研究会)会長。

東京大学大学院博士課程修了。東京大学助手、日本大学工学部助教授、教授、東洋大学理工学部教授を経て現職。

専門分野は建築計画(教育施設、地域施設、住宅等)、設計。学校建築計画、地域施設計画、計画・設計プロセス、木の建築等に関する研究を進め、特に教職員・PTA・住民・子どもたちが参加する計画プロセスを取りながら、新しい学校づくりを実践。

【 主な受賞歴 】1991 日本建築学会賞[作品](浪合学校)、2000 日本建築学会賞[業績](福島県三春町の一連の学校計画)、1998 第 18 回福島県建築文化賞準賞(福島県棚倉町立社川小学校)、2006 日本建築学会作品選奨(昭和町立押原小学校)、2008 同(坂井市立丸岡南中学校)、2010 同(府中市立府中小学校・府中中学校)

【 主な著書 】「やればできる学校革命」、日本評論社、1998 「スクール・リボリューション」、彰国社、2001 「建築設計資料 105 学校 3」、建築思潮研究所、2006

中島 正夫 (なかじま まさお)

関東学院大学・教授

1999年 関東学院大学工学部建築学科教授

1999年 コスタリカ国立大学建築学部客員講師(～1999年9月)

2002年 オックスフォード大学環境社会倫理研究センターリサーチフェロー(～2003年8月)

2008年 横浜市木造住宅耐震化促進策検討会議議長

2010年 大学副学長(～2013年12月)

【主な著書】「木造住宅の耐久設計と維持管理・劣化診断」共著 (財)日本住宅木材技術センター、2002

「建築工事標準仕様書・同解説 JASS11(木工事)」共著 (社)日本建築 「木質構造の設計」共著 (社)日本建築学会、2009

「安全で長持ちする木の家」共著 ラトルズ出版、2010 「集成材建築物設計の手引き」共著 大成出版、2012

能口 秀一 (のぐち しゅういち)

京都府立林業大学校客員教授・有限会社ウッズ代表取締役・NPO法人サウンドウッズ 副代表理事・林業技士(林産)

1991年 立命館大学文学部人文学科卒業

1994-2003年 製材所勤務

2004-現在 有限会社ウッズ/能口秀一研究室代表取締役

2009-現在 NPO法人サウンドウッズ副代表理事

2012-現在 京都府立林業大学校客員教授

森づくりに直結する木材調達と地域産材コーディネートの先駆者として、全国的に注目されている。NPO法人サウンドウッズが主催する木材コーディネーター養成講座の講師や、京都府立林業大学校客員教授として後進の人材育成に関わる。

【主な著書】CPD講座 木材コーディネート講座 日本建築士会連合会 会誌「建築士」連載 2013年9月～2014年6月

【主な受賞】平成17年兵庫県産木材需要拡大優良事例コンクール優秀賞 第七回木材供給システム優良事例コンクール全日本木材市場連盟会長賞

原田 浩司 (はらだ こうじ)

1982年広島大学工学部第四類構造工学課程卒業 安藤建設(株)入社。その後、木造住宅の工務店、木質構造専門の構造事務所、集成材メーカーを経て、現在木構造振興(株) 客員研究員、ウッドストック 主宰、山佐木材(株)営業部。一級建築士(構造一級建築士)・一級施工管理技士・技術士(森林部門・林産)

藤田 和彦 (ふじた かずひこ)

広島県立総合技術研究所林業技術センター総括研究員

1981年愛媛大学林学科(森林工学)卒。県職員(林業職)、林業普及指導員(林業機械専門技術員)

2007年広島県立林業試験場木材担当研究員。2011年日本木材学会地域木材産業研究会代表幹事

森林総合研究所などの研究機関や企業と連携し、県産材、異樹種集成材、LVL、CLT など木質材料の荷重と変形量の関係に着目した強度性能評価を多数行ってきた。乾燥材にも注目し、安全・安心な乾燥材生産技術の開発事業により、内部割れや強度低下の少ない乾燥技術を開発した。最近では防耐火・内層準不燃化の研究も行い、LVL 内装準不燃の認定に関わった。また、日本木材学会において地域木材産業研究会を立ち上げ、地方公設試験研究機関の研究員を中心に、産・学・官の密接な連携により研究や情報交換を行い、地域の木材関連産業を活性化するべく活動を行っている。

安井 昇(やすい のぼる)

早稲田大学理工学研究所招聘研究員 桜設計集団代表。

1968年京都市生まれ。東京理科大学理工学研究科修了。積水ハウス勤務を経て、1999年桜設計集団設立。2004年早稲田大学理工学研究科博士号取得。現在、東京都市大学非常勤講師、岐阜県立森林文化アカデミー非常勤講師。建築設計のほか、建築防火が専門

山田 憲明(やまだ のりあき)

株式会社山田憲明構造設計事務所代表取締役 一級建築士、構造設計一級建築士

1973年 東京都生まれ 1997年 京都大学工学部建築学科卒業 1997年 増田建築構造事務所入社

2012年 山田憲明構造設計事務所設立 2013年～早稲田大学大学院非常勤講師

主な受賞歴

2005年 第1回ものづくり日本大賞および第7回国土技術開発賞最優秀賞受賞(共に、伝統構法による大規模天守の復元技術で共同受賞)

2011年 第22回 JSCA 賞作品賞(国際教養大学図書館棟の構造設計)

2012年 第7回日本構造デザイン賞(東北大学大学院環境科学研究科エコラボの構造設計)

著書・論文

『構造デザインの歩み』(共編著、建築技術、2010年) 『ラクラク木構造入門』(共著、エクスマレッジ、2013年)

『構造デザイン入門』(共著、エクスマレッジ、2013年) 『建築形態と力学的感性』(共著、日本建築学会、2014年)

『合格するためのビル管理受験テキスト 建築物の構造概論』(共著、オーム社、2014年)

『構造デザインマップ 東京』(総合資格、共編著、2014年)

以上